

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	18	-	1	基本事務事業名	居宅介護サービス費給付事業	事務事業名	居宅介護サービス費給付事業	公的関与	1	シート作成日	平成24年7月2日			
	部局名	健康福祉部		課名	介護保険課		主務課長名	三木 利彦		シート作成者名	友行 仁美				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的業務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2.安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4)高齢者施策の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(3)予防給付・介護給付の実施				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		介護保険法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		介護保険の被保険者で要介護状態となった方											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	要介護状態等になった場合でも、できるだけ住み慣れた地域で介護等を受けることができ利用者の自立支援をすることです。										
				今年度	訪問介護・看護リハビリテーションなどの訪問サービスや通所介護・リハビリテーションなどの通所サービスを提供することで居宅生活支援をします。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	訪問介護														
	訪問看護														
	通所介護														
	通所リハビリテーション														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標					
	居宅介護サービス給付費		様々なサービスの集合値として比較評価できるものです		千円	目標	971,008	1,011,368	1,407,370						
						実績	1,042,285	1,166,740							
						目標									
						実績									
						目標									
						実績									
DO	予算費目	会 計	介護保険特別会計				款	2 保険給付費		項	1 介護サービス等諸費		目	1 居宅介護サービス給付費	
	直接事業費			平成 22 年度決算		平成 23 年度決算		平成 24 年度予算		備考					
		国庫支出金		208,457 千円		233,348 千円		281,474 千円		事業費支出金については介護給付費負担金として一括交付されるため、事業実績により案分しました。					
		県支出金		130,286 千円		145,843 千円		175,921 千円							
		地方債		千円		千円		千円							
		その他特定財源		703,542 千円		787,550 千円		949,975 千円							
		一般財源		千円		千円		千円							
	計(A)		1,042,285 千円		1,166,740 千円		1,407,370 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.225 人	1,378 千円	0.225 人	1,360 千円	0.225 人	1,341 千円						
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		1,043,663 千円		1,168,100 千円		1,408,711 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	法定された事業で高齢化率の上昇が避けられない状況では不可欠な事業です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	要介護者等が住み慣れた地域で生活をする上で、この事業は大変有効なもので他に類似した事業はありません。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	サービス提供量は目標を十分達成していますが、給付の適正化について考慮すべき時期にあると思います。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	サービス提供については、多種多様な事業体の参入があり市場原理が働いていますが、サービス提供が適正に行われるように取り組む必要があります。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 2	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 2	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	利用者の自立支援につながらない不適切な給付や不正なサービス提供を防止することが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点 要介護者等が住み慣れた地域で訪問介護サービスにより利用者が、居宅生活できるよう支援するものです。また、利用者に対する適切な介護サービスが確保できるよう取り組んでいきます。						
	改革案と実行計画	介護保険給付適正化事業に取り組むための人材配置・育成が必要です。											
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	18	-	2	基本事務事業名	地域密着型介護サービス費給付事業	事務事業名	地域密着型介護サービス費給付事業	公的関与	1	シート作成日	平成24年7月2日			
	部局名	健康福祉部		課名	介護保険課		主務課長名	三木 利彦		シート作成者名	友行 仁美				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2.安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4)高齢者施策の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(3)予防給付・介護給付の実施				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		介護保険法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		介護保険の被保険者で要介護状態となった方											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	要介護状態等になった場合でも、できるだけ住み慣れた地域で介護等を受けることが出来利用者の自立支援をすることです。										
				今年度	身近な地域で地域の特性に応じた多様で柔軟なサービスを提供することで、利用者が住み慣れた地域での生活を継続することを支援することです。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	認知対応型共同生活介護														
	認知対応型通所介護														
	小規模多機能型居宅介護														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標					
	地域密着型介護サービス給付費		様々なサービスの集合値として比較評価できるものです		千円	目標	488,544	488,565	505,012						
						実績	481,829	505,682							
						目標									
						実績									
						目標									
DO	予算費目	会 計	介護保険特別会計				款	2 保険給付費		項	1 介護サービス等諸費		目	3 地域密着型介護サービス給付費	
	直接事業費			平成 22 年度決算		平成 23 年度決算		平成 24 年度予算		備考					
		国庫支出金		96,366 千円		101,136 千円		101,002 千円		事業費支出金については介護給付費負担金として一括交付されるため、事業実績により案分しました。					
		県支出金		60,229 千円		63,210 千円		63,127 千円							
		地方債		千円		千円		千円							
		その他特定財源		325,235 千円		341,335 千円		340,883 千円							
		一般財源		千円		千円		千円							
	計(A)		481,829 千円		505,682 千円		505,012 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.375 人	2,297 千円	0.375 人	2,267 千円	0.375 人	2,235 千円						
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		484,126 千円		507,949 千円		507,247 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	法定された事業で高齢化率の上昇に伴い認知症等の増加が避けられない状況では不可欠な事業です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	要介護者等が住み慣れた地域での生活を支援する上で、この事業は大変有効なもので他に類似した事業はありません。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	事業量については概ね達成しています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	サービス提供についてはサービス提供が適正に行われるように取り組む必要があります。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	利用者の自立支援につながらない不適切な給付や不正なサービス提供を防止することが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	介護保険給付適正化事業に取り組むための人材配置・育成が必要です。					地域密着型介護サービスは、認知症高齢者等が要介護状態となっても、可能な限り住み慣れた自宅・地域で生活が継続できるよう利用者にサービスを提供されるもので、今後においても不可欠な事業です。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	18	-	3	基本事務事業名	施設介護サービス費給付事業	事務事業名	施設介護サービス費給付事業	公的関与	1	シート作成日	平成24年7月2日					
	部局名	健康福祉部		課名	介護保険課		主務課長名	三木 利彦		シート作成者名	友行 仁美						
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)		2.安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(4)高齢者施策の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(3)予防給付・介護給付の実施				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		介護保険法					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		介護保険の被保険者で要介護状態となった方のうち日常生活に常時介護が必要で、自宅では介護が困難な方を対象とします。													
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	本人の尊厳を保持し、その方の能力に応じ自立した日常生活を営むことができる様にすることです。													
			今年度	施設サービスの質の向上に努めます。													
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)																
	介護老人保健施設(老人保健施設)																
	介護療養型医療施設																
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標							
	施設介護サービス費給付事業		様々なサービスの集合値として比較評価できるものです		千円	目標	1,465,205	1,465,205	1,417,813								
						実績	1,457,794	1,433,342									
						目標											
						実績											
						目標											
					実績												
DO	予算費目	会 計	介護保険特別会計				款	2	保険給付費	項	1	介護サービス等諸費	目	5	施設介護サービス給付費		
	直接事業費			平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考										
		国庫支出金		218,669 千円	215,001 千円	212,672 千円	事業費支出金については介護給付費負担金として一括交付されるため、事業実績により案分しました。										
		県支出金		255,114 千円	250,835 千円	248,117 千円											
		地方債		千円	千円	千円											
		その他特定財源		984,011 千円	967,506 千円	957,024 千円											
		一般財源		千円	千円	千円											
	計(A)		1,457,794 千円	1,433,342 千円	1,417,813 千円												
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.175 人 1,072 千円	0.175 人 1,058 千円	0.175 人 1,043 千円											
		臨時・嘱託職種															
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円	0.000 人 0 千円													
全体事業費(A+B)		1,458,866 千円		1,434,400 千円		1,418,856 千円											

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価							
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	法定された事業で現在入所者の合計は480人ほどで入所者の生活を支えるには不可欠な事業です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい									
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある									
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない									
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない									
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	対象者の自立した生活を支えるにはこの事業は大変有効なものです。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる									
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる									
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない									
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる									
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	事業量については他市町村と比較しても十分充実しています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている											
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない											
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している											
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している											
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	介護療養型医療施設の転換について現在国において検討中です。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当									
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない									
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない									
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない									
ACTION	一次評価										二次評価									
	評価点	必要性		有効性		達成度		効率性		総合評価		必要性	有効性		達成度		効率性		総合評価	
		4		4		4		4		A		4	4		4		4		A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実		<input checked="" type="radio"/> 現状維持		<input type="radio"/> 方法改善		<input type="radio"/> 民間委託等				<input type="radio"/> 拡大・充実		<input checked="" type="radio"/> 現状維持		<input type="radio"/> 方法改善		<input type="radio"/> 民間委託等		
		<input type="radio"/> 縮小		<input type="radio"/> 統合/終期設定		<input type="radio"/> 廃止/休止						<input type="radio"/> 縮小		<input type="radio"/> 統合/終期設定		<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	介護療養型医療施設の転換施策の動向に注意を払う必要があります。										二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点									
改革案と実行計画	今後は、介護型療養病床の廃止に伴い、他施設(老人保健施設など)に積極的に転換することが望めないと思われま。国の方針を見据え取り組んでいきたいです。										要介護者を介護保険施設に入所(入院)させて施設サービス提供するもので、入所者の生活を支え自立支援のためにも大変有効な事業です。									
委員会指摘事項																				

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	18	-	4	基本事務事業名	居宅介護福祉用具購入費給付事業	事務事業名	居宅介護福祉用具購入費給付事業	公的関与	1	シート作成日	平成24年7月2日			
	部局名	健康福祉部		課名	介護保険課		主務課長名	三木利彦		シート作成者名	三浦 万智子				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2.安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4)高齢者施策の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(3)予防給付・介護給付の実施				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等	介護保険法				
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		介護保険の被保険者で要介護状態となった方のうち在宅の方を対象とします											
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	在宅で出来るだけ自立した日常生活ができるよう自立支援をすることです。										
				今年度	特定介護福祉用具購入費を支給することで居宅生活支援をします。										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	支給限度基準額を10万円とし指定された販売業者より購入した特定の福祉用具を、利用者の申請により市が審査し、基準額の9割を審査により支給します。														
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標					
	居宅介護福祉用具購入費給付費		様々なサービスの集合値として比較評価できるものです		千円	目標	3,809	3,948	4,046						
						実績	4,178	4,426							
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	介護保険特別会計				款	2 保険給付費		項	1 介護サービス等諸費		目	7 居宅介護福祉用具購入費	
			平成	22	年度決算	平成	23	年度決算	平成	24	年度予算	備考			
	直接事業費	国庫支出金		836 千円		885 千円		809 千円		事業費支出金については介護給付費負担金として一括交付されるため、事業実績により案分しました。					
		県支出金		522 千円		553 千円		506 千円							
		地方債		千円		千円		千円							
		その他特定財源		2,820 千円		2,988 千円		2,731 千円							
		一般財源		千円		千円		千円							
		計(A)		4,178 千円		4,426 千円		4,046 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.020 人	123 千円	0.020 人	121 千円	0.020 人	119 千円						
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		4,301 千円		4,547 千円		4,165 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	法定された事業で高齢化率の上昇が避けられない状況では不可欠な事業です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	要介護者等が住み慣れた地域で生活をする上で、この事業は大変有効なもので他に類似した事業はありません。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	サービス提供量は目標を達成しています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	特定福祉用具販売業者もそろっており利用者の利便は満たされていると考えます。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価												
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	利用者の自立支援につながらない不適切な給付や不正なサービス提供を防止することが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	介護保険給付適正化事業に取り組むための人材配置・育成が必要です。					要介護者が自立した生活支援ができるよう、利用者の介護状態や生活環境に応じたサービス提供であり、福祉用具購入費用の負担は予防対策や自立支援に繋げていくのに必要です。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	18	-	5	基本事務事業名	居宅介護住宅改修費給付事業	事務事業名	居宅介護住宅改修費給付事業	公的関与	1	シート作成日	平成24年7月2日			
	部局名	健康福祉部		課名	介護保険課		主務課長名	三木利彦		シート作成者名	三浦 万智子				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2.安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4)高齢者施策の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(3)予防給付・介護給付の実施				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		介護保険法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		介護保険の被保険者で要介護状態となった在宅の方のうち住宅改修が必要と認めの方											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	在宅で出来るだけ自立した日常生活ができるよう、居宅を出来るだけ住みやすい環境に整備をすることです。										
				今年度	事前事後審査を行い適正な居宅介護住宅改修費を支給することで居宅生活支援をします。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	手すりの取り付け														
	段差の解消														
	滑りの防止・移動の円滑化等のための床又は通路面の材料の変更														
	引き戸等への扉の取り替え														
	洋式便器等への便器の取り替え														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標					
	居宅介護住宅改修費給付費		様々なサービスの集合値として比較評価できるものです		千円	目標	12,980	13,454	10,377						
						実績	10,585	10,511							
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	介護保険特別会計				款	2 保険給付費		項	1 介護サービス等諸費		目	8 居宅介護住宅改修費	
	直接事業費			平成 22 年度決算		平成 23 年度決算		平成 24 年度予算		備考					
		国庫支出金		2,117 千円		2,102 千円		2,075 千円		事業費支出金については介護給付費負担金として一括交付されるため、事業実績により案分しました。					
		県支出金		1,323 千円		1,314 千円		1,297 千円							
		地方債		千円		千円		千円							
		その他特定財源		7,145 千円		7,095 千円		7,004 千円							
		一般財源		千円		千円		千円							
	計(A)		10,585 千円		10,511 千円		10,377 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.030 人	184 千円	0.030 人	181 千円	0.030 人	179 千円						
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		10,769 千円		10,692 千円		10,556 千円									

		チェック項目				一次評価		一次評価の説明				二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。				<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	法定された事業で高齢化率の上昇が避けられない状況では不可欠な事業です。				<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	要介護者が住み慣れた居宅で生活をする上で、この事業は大変有効なもので他に類似した事業はありません。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。				<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	サービス提供量は目標を達成しています。				<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。				<input type="radio"/> あまり上がっていない					<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。				<input type="radio"/> 概ね達成している					<input type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。				<input checked="" type="radio"/> 十分達成している					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。				<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	現状の問題を整理し、目的を明確にすることで、効果的で納得のいく住宅改修が実現できます。				<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。				<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価												
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 3	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	利用者の自立支援につながらない不適切な給付や不正なサービス提供を防止することが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	住宅改修をする際に、現状の問題を整理し、目的を明確にすることで、効果的で納得のいく住宅改修が実現することにつとめます。					要介護者が住み慣れた自宅において、自立した生活ができるよう介護の必要の程度に応じた、住宅改修費の一部を負担していきます。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	18	-	6	基本事務事業名	居宅介護サービス計画費給付事業	事務事業名	居宅介護サービス費給付事業	公的関与	1	シート作成日	平成24年7月2日			
	部局名	健康福祉部		課名	介護保険課		主務課長名	三木 利彦		シート作成者名	友行 仁美				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2.安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4)高齢者施策の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(3)予防給付・介護給付の実施				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		介護保険法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		介護保険の被保険者で要介護状態となった方											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	要介護状態になった場合でも、できるだけ住み慣れた地域で介護等を受けることができ利用者の自立支援をすることです。										
				今年度	利用者や家族等の希望・利用者の心身の状態等に応じた居宅サービス計画を作成し、適切なサービスを提供出来るよう事業所との連絡調整をしサービスの現物給付をすることを支援します。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	居宅サービス計画の作成														
	現物給付化														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標					
	居宅介護サービス計画給付費		様々なサービスの集合値として比較評価できるものです		千円	目標	116,266	120,733	148,591						
						実績	131,479	147,389							
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	介護保険特別会計				款	2 保険給付費		項	1 介護サービス等諸費		目	9 居宅介護サービス計画給付費	
			平成	22	年度決算	平成	23	年度決算	平成	24	年度予算	備考			
	直接事業費	国庫支出金		26,296 千円		29,478 千円		29,718 千円		事業費支出金については介護給付費負担金として一括交付されるため、事業実績により案分しました。					
		県支出金		16,435 千円		18,424 千円		18,574 千円							
		地方債		千円		千円		千円							
		その他特定財源		88,748 千円		99,488 千円		100,299 千円							
		一般財源		千円		千円		千円							
	計(A)		131,479 千円		147,389 千円		148,591 千円								
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.075 人	459 千円	0.075 人	453 千円	0.075 人	447 千円						
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		131,938 千円		147,842 千円		149,038 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	法定された事業で高齢化率の上昇が避けられない状況では不可欠な事業です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	要介護者等が住み慣れた地域で介護保険を効果的効率的に利用をする上で、この事業は大変有効なもので他に類似した事業はありません。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	サービス提供量は目標を十分達成していますが、計画の適正化について考慮すべき時期にあると思います。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	居宅介護サービス提供の基幹であり計画が適正に立てられていることを確認する取り組みを強化する必要があります。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 2	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 4	効率性 2	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	利用者の自立支援につながらない不適切な給付や不正なサービス提供を防止することが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	介護保険給付適正化事業に取り組むための人材配置・育成が必要です。					要介護者が居宅において、居宅介護支援事業者の行う居宅介護支援を受けた時に、居宅介護サービス計画費として負担していきます。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	18	-	7	基本事務事業名	介護予防 サービス費給付事業	事務事業名	介護予防サービス費給付事業	公的関与	1	シート作成日	平成24年7月2日					
	部局名	健康福祉部		課名	介護保険課		主務課長名	三木 利彦		シート作成者名	友行 仁美						
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)		2.安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了							
		基本計画(施策)		(4)高齢者施策の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成		年	~	平成		年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(3)予防給付・介護給付の実施				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		介護保険法					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		介護保険の被保険者で要支援状態となった方													
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	要支援状態等になった場合でも、できるだけ住み慣れた地域で介護等を受けることが出来利用者の自立支援をすることです。												
				今年度	訪問介護・看護リハビリテーションなどの訪問サービスや通所介護・リハビリテーションなどの通所サービスを提供することで居宅生活支援をします。												
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)																
	訪問介護																
	訪問看護																
	通所介護																
	通所リハビリテーション																
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標							
	居宅介護予防サービス給付費		様々なサービスの集合値として比較評価できるものです		千円	目標	220,882	223,310	175,592								
						実績	170,872	164,657									
						目標											
						実績											
						目標											
						実績											
DO	予算費目	会 計	介護保険特別会計				款	2 保険給付費		項	2 介護予防サービス等諸費		目	1 介護予防サービス給付費			
	直接事業費			平成	22	年度決算	平成	23	年度決算	平成	24	年度予算	備考				
		国庫支出金				34,174 千円			32,931 千円			35,118 千円	事業費支出金については介護給付費負担金として一括交付されるため、事業実績により案分しました。				
		県支出金				21,359 千円			20,582 千円			21,949 千円					
		地方債				千円			千円			千円					
		その他特定財源				115,339 千円			111,143 千円			118,525 千円					
		一般財源				千円			千円			千円					
	計(A)				170,872 千円			164,657 千円			175,592 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.100 人		613 千円	0.100 人		604 千円	0.100 人		596 千円					
		臨時・嘱託職種															
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円	0.000 人		0 千円							
全体事業費(A+B)					171,485 千円			165,261 千円			176,188 千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	法定された事業で高齢化率の上昇が避けられない状況では不可欠な事業です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	要支援者等が住み慣れた地域で生活をする上で、この事業は大変有効なもので他に類似した事業はありません。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	サービス提供量は目標を十分達成していますが、給付の適正化について考慮すべき時期にあると思います。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	サービス提供については、多種多様な事業体の参入があり市場原理が働いていますが、サービス提供が適正に行われるように取り組む必要があります。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 2	総合評価 B		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	利用者の自立支援につながらない不適切な給付や不正なサービス提供を防止することが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	介護保険給付適正化事業に取り組むための人材配置・育成が必要です。					要支援者が可能な限り、住み慣れた自宅や地域で生活が継続でき、利用者の自立支援に繋げる介護予防サービスが確保できるよう取り組んでいきます。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	18	-	8	基本事務事業名	地域密着型介護予防サービス費給付事業	事業事業名	地域密着型介護予防サービス費給付事業	公的関与	1	シート作成日	平成24年7月2日			
	部局名	健康福祉部		課名	介護保険課		主務課長名	三木 利彦		シート作成者名	友行 仁美				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2.安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4)高齢者施策の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(3)予防給付・介護給付の実施				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		介護保険法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		介護保険の被保険者で要支援状態となった方											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	要支援状態等になった場合でも、できるだけ住み慣れた地域で介護等を受けることが出来利用者の自立支援をすることです。										
				今年度	身近な地域で地域の特性に応じた多様で柔軟なサービスを提供することで、利用者が住み慣れた地域での生活を継続することを支援することです。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	認知対応型共同生活介護														
	認知対応型通所介護														
	小規模多機能型居宅介護														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標					
	地域密着型介護予防サービス給付費		様々なサービスの集合値として比較評価できるものです		千円	目標	8,630	8,654	14,653						
						実績	12,610	7,741							
						目標									
						実績									
						目標									
					実績										
DO	予算費目	会 計	介護保険特別会計				款	2 保険給付費		項	2 介護予防サービス等諸費		目	3 地域密着型介護予防サービス給付費	
	直接事業費			平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考								
		国庫支出金		2,522 千円	1,548 千円	2,931 千円	事業費支出金については介護給付費負担金として一括交付されるため、事業実績により案分しました。								
		県支出金		1,576 千円	968 千円	1,832 千円									
		地方債		千円	千円	千円									
		その他特定財源		8,512 千円	5,225 千円	9,891 千円									
		一般財源		千円	千円	千円									
	計(A)		12,610 千円	7,741 千円	14,653 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.275 人	1,685 千円	0.275 人	1,662 千円	0.275 人	1,639 千円						
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		14,295 千円		9,403 千円		16,292 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	法定された事業で高齢化率の上昇に伴い認知症等の増加が避けられない状況では不可欠な事業です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	要支援者等が住み慣れた地域での生活を支援する上で、この事業は大変有効なもので他に類似した事業はありません。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	事業量については概ね達成しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	概ね達成している		<input type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	十分達成している		<input checked="" type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	サービス提供についてはサービス提供が適正に行われるように取り組む必要があります。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	4	2	A	4	4	4	2	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	利用者の自立支援につながらない不適切な給付や不正なサービス提供を防止することが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点 認知症等高齢者が要支援状態になっても、可能な限り住み慣れた自宅や地域において、生活が継続できるよう、利用者に適切で柔軟なサービスを提供するために不可欠な事業です。							
改革案と実行計画	介護保険給付適正化事業に取り組むための人材配置・育成が必要です。												
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	18	-	9	基本事務事業名	介護予防福祉用具購入費給付事業	事務事業名	介護予防福祉用具購入費給付事業	公的関与	1	シート作成日	平成24年7月2日			
	部局名	健康福祉部		課名	介護保険課		主務課長名	三木利彦		シート作成者名	三浦 万智子				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2.安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4)高齢者施策の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(3)予防給付・介護給付の実施				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		介護保険法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		介護保険の被保険者で要支援状態となった方のうち在宅の方											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	在宅で出来るだけ自立した日常生活ができるよう自立支援をすることです。										
				今年度	特定介護予防福祉用具購入費を支給することで居宅生活支援をします。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	支給限度基準額を10万円とし指定された販売業者より購入した特定の福祉用具を、利用者の申請により市が審査し、基準額の9割を審査により支給します。														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標					
	居宅介護予防福祉用具購入費給付費		様々なサービスの集合値として比較評価できるものです		千円		目標	1,705	1,723	1,264					
							実績	1,344	1,740						
							目標								
						実績									
DO	予算費目	会 計	介護保険特別会計				款	2 保険給付費		項	2 介護予防サービス等諸費		目	5 介護予防福祉用具購入費	
			平成	22	年度決算	平成	23	年度決算	平成	24	年度予算	備考			
	直接事業費	国庫支出金			269	千円			348	千円			事業費支出金については介護給付費負担金として一括交付されるため、事業実績により案分しました。		
		県支出金			168	千円			218	千円					
		地方債				千円				千円					
		その他特定財源			907	千円			1,175	千円					
		一般財源				千円				千円					
		計(A)			1,344	千円			1,740	千円	1,264				
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.020	人	123	千円	0.020	人	121	千円	0.020	人	119	千円	
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円		
全体事業費(A+B)				1,467	千円			1,861	千円			1,383	千円		

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	法定された事業で高齢化率の上昇が避けられない状況では不可欠な事業です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	要介護者等が住み慣れた地域で生活をする上で、この事業は大変有効なもので他に類似した事業はありません。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	サービス提供量は目標を達成しています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	特定福祉用具販売業者もそろっており利用者の利便は満たされていると考えます。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価												
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	利用者の自立支援につながらない不適切な給付や不正なサービス提供を防止することが必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	介護保険給付適正化事業に取り組むための人材配置・育成が必要です。					要支援者が在宅でできる限り自立して生活ができるよう、要支援等の状態により福祉用具購入費を負担し、居宅生活支援と自立支援に繋げていきます。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	18	-	10	基本事務事業名	介護予防住宅改修費給付事業	事務事業名	介護予防住宅改修費給付事業	公的関与	1	シート作成日	平成24年7月2日			
	部局名	健康福祉部			課名	介護保険課		主務課長名	三木利彦		シート作成者名	三浦 万智子			
	事業区分	○ 1 ソフト事業		○ 3 経常的事務事業		● 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		○ 2 ハード事業		○ 4 施設の維持管理		○ 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2.安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4)高齢者施策の充実				○ 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(3)予防給付・介護給付の実施				● 2 非該当		根拠法令等		介護保険法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		介護保険の被保険者で要支援状態となった在宅の方のうち住宅改修が必要と認めの方											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	在宅で出来るだけ自立した日常生活ができるよう、居宅を出来るだけ住みやすい環境に整備をすることです。										
				今年度	事前事後審査を行い適正な介護予防住宅改修費を支給することで居宅生活支援をします。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	手すりの取り付け														
	段差の解消														
	滑りの防止・移動の円滑化等のための床又は通路面の材料の変更														
	引き戸等への扉の取り替え														
	洋式便器等への便器の取り替え														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標					
	居宅介護予防住宅改修費給付費		様々なサービスの集合値として比較評価できるものです		千円		目標	6,119	6,183	5,980					
							実績	6,131	7,425						
							目標								
							実績								
	DO	予算費目	会 計	介護保険特別会計				款	2 保険給付費		項	2 介護予防サービス等諸費		目	6 介護予防住宅改修費
直接事業費				平成 22 年度決算		平成 23 年度決算		平成 24 年度予算		備考					
		国庫支出金		1,226 千円		1,485 千円		1,196 千円		事業費支出金については介護給付費負担金として一括交付されるため、事業実績により案分しました。					
		県支出金		766 千円		928 千円		748 千円							
		地方債		千円		千円		千円							
		その他特定財源		4,138 千円		5,012 千円		4,037 千円							
		一般財源		千円		千円		千円							
計(A)		6,131 千円		7,425 千円		5,980 千円									
人件費(B)		正職員工数・経費		0.030 人	184 千円	0.030 人	181 千円	0.030 人	179 千円						
		臨時・嘱託職種													
	臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円							
全体事業費(A+B)		6,315 千円		7,606 千円		6,159 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	法定された事業で高齢化率の上昇が避けられない状況では不可欠な事業です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	要支援者が住み慣れた居宅で生活をする上で、この事業は大変有効なもので他に類似した事業はありません。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	サービス提供量は目標を達成しています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	現状の問題を整理し、目的を明確にすることで、効果的で納得のいく住宅改修が実現できます。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価												
	評価点	必要性		有効性		達成度		効率性		総合評価			
		4		4		4		3		A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実		<input checked="" type="radio"/> 現状維持		<input type="radio"/> 方法改善		<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小		<input type="radio"/> 統合/終期設定		<input type="radio"/> 廃止/休止				<input type="radio"/> 縮小			
当面の課題	二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点												
改革案と実行計画	利用者の自立支援につながらない不適切な給付や不正なサービス提供を防止することが必要です。					要支援者等が住み慣れた自宅において、自立した生活ができるよう、居宅を利用者の状態に応じた、住宅改修費の一部を負担していきます。							
委員会指摘事項	住宅改修をする際に、現状の問題を整理し、目的を明確にすることで、効果的で納得のいく住宅改修が実現することにつとめます。												

阿波市全庁評価シート 平成23年度実施事業対象

PLAN	No.	18	-	11	基本事務事業名	介護予防サービス計画費給付事業	事務事業名	介護予防サービス計画費給付事業	公的関与	1	シート作成日	平成24年7月2日			
	部局名	健康福祉部		課名	介護保険課		主務課長名	三木 利彦		シート作成者名	友行 仁美				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)		2.安全・安心のまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)		(4)高齢者施策の充実				<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策		(3)予防給付・介護給付の実施				<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		介護保険法			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		介護保険の被保険者で要支援状態となった方											
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	要支援状態等になった場合でも、できるだけ住み慣れた地域で介護予防サービス等を受けることができ利用者の自立支援をすることです。										
				今年度	利用者や家族等の希望・利用者の心身の状態等に応じた居宅サービス計画を作成し、適切なサービスを提供出来るよう事業所との連絡調整をしサービスの現物給付をすることを支援します。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
	居宅サービス計画の作成														
	現物給付化														
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	最終目標					
	居宅介護予防サービス計画給付費		様々なサービスの集合値として比較評価できるものです		千円		目標	27,442	27,731	22,871					
							実績	23,015	22,426						
							目標								
						実績									
DO	予算費目	会 計	介護保険特別会計				款	2 保険給付費		項	2 介護予防サービス等諸費		目	7 介護予防サービス計画給付費	
	直接事業費			平成 22 年度決算	平成 23 年度決算	平成 24 年度予算	備考								
		国庫支出金		4,603 千円	4,485 千円	4,574 千円	事業費支出金については介護給付費負担金として一括交付されるため、事業実績により案分しました。								
		県支出金		2,877 千円	2,803 千円	2,859 千円									
		地方債		千円	千円	千円									
		その他特定財源		15,535 千円	15,138 千円	15,438 千円									
		一般財源		千円	千円	千円									
	計(A)		23,015 千円	22,426 千円	22,871 千円										
	人件費(B)	正職員工数・経費		0.125 人	766 千円	0.125 人	756 千円	0.125 人	745 千円						
		臨時・嘱託職種													
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円								
全体事業費(A+B)		23,781 千円		23,182 千円		23,616 千円									

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価							
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	法定された事業で高齢化率の上昇が避けられない状況では不可欠な事業です。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい									
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある									
		3. 住民満足度の向上のために、現在的手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない									
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない									
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	要支援者等が住み慣れた地域で介護保険を効果的効率的に利用をする上で、この事業は大変有効なもので他に類似した事業はありません。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる									
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる									
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない									
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる									
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	サービス提供量は目標を十分達成していますが、計画の適正化について考慮すべき時期にあると思います。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている											
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない											
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している											
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している											
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	居宅介護サービス提供の基幹であり計画が適正に立てられていることを確認する取り組みを強化する必要があります。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当									
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない									
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない									
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない									
ACTION	一次評価										二次評価									
	評価点	必要性		有効性		達成度		効率性		総合評価		必要性	有効性		達成度		効率性		総合評価	
		4		4		3		2		B		4	4		4		2		A	
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実		<input checked="" type="radio"/> 現状維持		<input type="radio"/> 方法改善		<input type="radio"/> 民間委託等				<input type="radio"/> 拡大・充実		<input checked="" type="radio"/> 現状維持		<input type="radio"/> 方法改善		<input type="radio"/> 民間委託等		
		<input type="radio"/> 縮小		<input type="radio"/> 統合/終期設定		<input type="radio"/> 廃止/休止						<input type="radio"/> 縮小		<input type="radio"/> 統合/終期設定		<input type="radio"/> 廃止/休止				
	当面の課題	利用者の自立支援につながらない不適切な給付や不正なサービス提供を防止することが必要です。										二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	介護保険給付適正化事業に取り組むための人材配置・育成が必要です。										要支援者等が居宅において、適切な介護予防サービスを利用者が、受けたいときに居宅サービス計画費として負担していきます。									
委員会指摘事項																				